とっとり県民カレッジ連携講座

第8回 万葉の郷とっとりけん 全国高校生短歌大会

日時
令和八年十一月十四日（土）
午後一時半～

会場
とりぎん文化会館 第一会議室

主催
鳥取県

■後援　鳥取県教育委員会　鳥取県高等学校文化連盟　鳥取県歌人会　朝日新聞鳥取総局　共同通信社鳥取支局　山陰中央新報社
産経新聞社　新日本海新聞社　時事通信社鳥取支局　中国新聞鳥取支局　毎日新聞鳥取支局　読売新聞鳥取支局
ＮＨＫ鳥取放送局　ＴＳＫさんいん中央テレビ　テレビ朝日鳥取支局　日本海テレビ　ＢＳＳ山陰放送　鳥取県ケーブルテレビ協議会
（順不同）

次　第

司会　田中 奏子

1. 開会

2. 準決勝　　題　先鋒「記」、中堅「水」、大将「安」

第1試合
新時代のcuteいんてりめがね。（宮城県古川黎明高等学校）× 名古屋高等学校虹チーム（名古屋高等学校）

第2試合
あおはる連盟（神奈川県立光陵高等学校）×光合成昼ごはん（宮城県気仙沼高等学校）

3. 決勝　　題　先鋒「方」、中堅「入」、大将「素」

【休憩】　※大会の進行状況により休憩時間を変更する場合があります。

4. 表彰式

5. 講評

審査員

チーム部門
本選大会



大辻 隆弘 氏
『未来』編集発行人・選者。
現代歌人協会会員、現代歌人集会理事、日本文藝家協会会員、中部日本歌人会副委員長、宮中歌会始選者。
第29回斎藤茂吉短歌文学賞、第12回島木赤彦文学賞、第3回佐藤佐太郎短歌賞、第15回小野市詩歌文学賞（短歌部門）、第29回若水牧水賞を受賞。
歌集『景徳鎮』『樟の窓』評論集『近代短歌の範型』など著書多数。
2026年度NHK短歌選者。元高校教諭（国語科）。



穂村 弘 氏
歌人。1962年札幌市生まれ。短歌のほかに評論、エッセイ、絵本、翻訳などを手がける。
著書に『手紙魔まみ、夏の引越し（ウサギ連れ）』『ラインマーカーズ』『シンジケート（新装版）』『短歌のガチャポン』『短歌ください海の家でオセロ篇』『蛸足ノート』『迷子手帳』など。『短歌の友人』で伊藤整文学賞、『鳥肌が』で講談社エッセイ賞、『水中翼船炎上中』で若山牧水賞を受賞。



江戸 雪 氏
1993年に短歌を始める。河野裕子のもと「塔」短歌会にて活動した後、2021年夏に同人誌「西瓜」、2022年夏に同人誌「Lily」創刊。大阪市咲くやこの花賞文芸部門受賞。
歌集は『昼の夢の終わり』『声を聞きたい』『空白』『カーディガン』ほか8冊あり、入門書『今日から歌人！』がある。
情感豊かで先進的な作風は、性別や年齢層を問わず共感を得ている。大阪市在住。

チーム部門
予選

個人部門
入選



大森 静佳 氏
1989年岡山市生まれ。高校時代に短歌と出会い、大学在学中に第56回角川短歌賞を受賞。
歌集に『てのひらを燃やす』『カミーユ』『ヘクタール』、評論集に『この世の息　歌人・河野裕子論』がある。
2018年から笹井宏之賞の選考委員を務める。「塔」短歌会編集委員。



小島 なお 氏
「コスモス」短歌会所属。歌人である母、小島ゆかりの影響を受け、高校生のとき、短歌を詠み始める。
2004年、角川短歌賞受賞。2007年、第一歌集『乱反射』（角川書店）刊行。本書により、第八回現代短歌新人賞、第十回駿河梅花文学賞を受賞。
同年、第二歌集『サリンジャーは死んでしまった』（角川書店）刊行。2020年、第三歌集『展開図』（柊書房）刊行。2022年、千葉聡との共著『短歌部、ただいま部員募集中！』（岩波書店）刊行。2023年、第一歌集『乱反射』新装版（書肆侃侃房）刊行。2025年、第四歌集『卵降る』（左右社）刊行。
2016年、2020年「NHK短歌」選者。
歌壇賞選考委員。信濃毎日新聞歌壇欄選者。

出場チーム自己紹介

※準決勝対戦順

新時代のcuteいんてりめがね。

宮城県古川黎明高等学校
（宮城県）

2年 千葉（ちば） 隆杜（りゅうと）　2年 山口（やまぐち） 聡太（そうた）　2年 鹿野田（かのだ） 善頌（よしのぶ）

私たちは短歌に興味を持つ者同志が集い、初めて応募しました。誰もが一度は経験したことのある身近な出来事を誰にでも伝わる言葉で短歌にしました。万葉集には身分や立場を越えて人の率直な思いや日常が詠まれています。私たちも、受験やテスト、席替えなど特別ではないけれど誰の心にも残っている場面から、少し笑ってしまうこと、うまく言葉にできない微妙な感情を拾い、親しみを持って楽しんでもらえる短歌を目指しました。

名古屋高等学校虹チーム

名古屋高等学校
（愛知県）

1年 廣瀬（ひろせ） 律紀（りつき）　2年 井上（いのうえ） 蒼太（そうた）　2年 近藤（こんどう） 理仁（りひと）

こんにちは名古屋高校虹チームです。私たちは日々の部活動で仲間と対話をすることを意識しています。時にはぶつかることもありますが、本音で話し合うことで強いチーム力を築いていると信じています。試合ではチーム内だけに留まらず対戦校のみなさんや審査員の方々との対話を目指していき、勝ち負け以上に自分たちが成長できるようにしたいです。よろしくお願いします。

あおはる連盟

神奈川県立光陵高等学校
（神奈川県）

1年 小池（こいけ） 陽子（あきこ）　2年 眞壁（まかべ） 春菜（はるな）　3年 藤井（ふじい） 綾音（あやね）

光陵文芸部は部員24名で短歌に力を入れて取り組んでいます。「あおはる連盟」は全国大会の経験豊富な藤井（3年）を中心に、入部1年半で約1600首を詠んできた眞壁（2年）、この大会がうれしい全国デビューになる期待の小池（1年）で構成されたチームです。みんな短歌が大好きで、鳥取で他校と対戦できることを楽しみにしています。予選で敗退した4チーム12名の仲間の部員たちの想いも背負って、初優勝を目指します。

光合成昼ごはん

宮城県気仙沼高等学校
（宮城県）

2年 志賀（しが） 壮太（そうた）　2年 菅原（すがわら） 梨央（りお）　2年 石原（いしはら） 莞奈（かんな）

気仙沼高校文芸部は、気仙沼の美しい自然に触れながら、日々楽しく創作活動を行っています。今回出場するのは2年生3人のチームです。本来ならば鳥取観光を思いっきり楽しみ、大会に全力を注ぎたいところですが、私たちには鳥取から帰ってわずか3日後にテストが待っています。しかし、私たちのホヤぼーやがきっとなんとかしてくれるはず！　そんな願いを胸に、私たちらしさ全開で頑張ります！

準決勝品

準決勝 第1試合

後攻 名古屋高等学校 虹チーム（名古屋高等学校）			先攻 新時代のcuteいんてりめがね。（宮城県古川黎明高等学校）		
先鋒	中堅	大将	先鋒	中堅	大将
偽りを所々に書く日記ぶどうが口のなかにぬるんで	加熱したトマトの水の溢れゆく瞼の裏が目に近すぎる	誰へでも親友と言い親友を安売りしてるやつと肩組む	わからない問題すべて「ウ」と記す君の人生うまくいくはず	席替えのあとの水筒ぬるい水ばかりを飲んで終わる一日	志望校判定Eの「E」の字の空いてるとこに不安を詰める
ひろせ りつき 廣瀬 律紀	いのうえ そうた 井上 蒼太	こんどう りひと 近藤 理仁	ちば りゅうと 千葉 隆杜	やまぐち そうた 山口 聡太	かのだ よしのぶ 鹿野田 善頌

準決勝 第2試合

後攻 光合成昼ごはん（宮城県気仙沼高等学校）			先攻 あおはる連盟（神奈川県立光陵高等学校）		
先鋒	中堅	大将	先鋒	中堅	大将
君と会うためだけにある地図記号作れますから作りますから	この町もいつかは海に戻るだろう　水槽越しの町を見下ろす	ぬいぐるみ強い力で抱きしめて安心の中はじくっと痛い	やませ吹く心の穴の埋め方はニーチェもカミュも記してくれず	理科室の水溶液から見る君はちょっと青くてちょっと錆びてた	スーパーに並ぶおばちゃんはニュースよりたまごの安かった頃を知ってる
しが そうた 志賀 壮太	すがわら りお 菅原 梨央	いしはら かんな 石原 莞奈	こいけ あきこ 小池 陽子	まかべ はるな 眞壁 春菜	ふじい あやね 藤井 綾音

※決勝作品は会場で発表します。

準決勝の題：先鋒「記」 中堅「水」 大将「安」

示された題（漢字）そのものを短歌に詠みこむこと。

個人部門 特別賞

個人部門では、自由題の短歌作品を募集し、全国から二百三十一首の応募がありました。
特別賞は五名の審査員に一首ずつ選定いただきました。

大辻 隆弘審査員選

ふと夜の深みに触れたくなったから蛾の剥製の文様を見る

神奈川県立光陵高等学校　3年　森岡　千尋

穂村 弘審査員選

この雨のうちのいくつが「助けて」と口にするのか知らず、横浜

神奈川県立光陵高等学校　3年　柳原　萌々子

江戸 雪審査員選

終電に揺られて帰る1時間真っ暗な空まだまだ続く

鳥取県立鳥取東高等学校　3年　古谷　翔

大森 静佳審査員選

せっかちな僕が君とならうざったい西瓜の種もおそろいの黒

愛知県立安城東高等学校　1年　澤田　英門

【大森静佳審査員 講評】
西瓜の種はたしかに色が薄いものもあるけれど、多くのひとがそもそも、「黒」の種をイメージするのではないだろうか。だから、ぷっと吐きだした種の黒さが「おそろい」だという把握はちょっと不思議で、でもここにこそ、「おそろい」の青春を生きていると思いたい感情の圧のようなものがあざやかに封印されている。「種も」の「も」の軽さやラフな書き方もふくめ、一首に、自由な質感がある。自分はこういう奴だと思っていた、それが更新されるような「君」との時間。「うざったい」という自己を突き放した表現にも独特のやぶれかぶれのまぶしさがある。

小島 なお審査員選

ぬいぐるみとぬいぐるみとぬいぐるみ　君は私を嫌うでしょうね

星野高等学校　2年　鈴木 海南

【小島なお審査員 講評】
難解だけれど不思議で、忘れがたい一首です。
くりかえしが印象的な上句は、ぬいぐるみが三つあるということでしょうか。柔らかくて、愛らしくて、ひとに好かれるための姿をしているぬいぐるみ。けれど、私はぬいぐるみと違ってみんなに好かれるのを目的に作られた存在ではありません。
相手との相性によっては嫌われてしまうことも当然ありえるでしょう。
だからこそ私は私であると言えるのかもしれません。
君と私はそれぞれに誰かのための存在ではなく、別の価値観を持つ固有の人間であるということ。
その揺るぎない事実がもたらす豊かさと困難をかけがえなく思いました。

入選

※掲載順は氏名あいうえお順です

チーム部門

選者　大森静佳氏
小島なお氏

ぬいぐるみ強い力で抱きしめて安心の中はじくっと痛い
宮城県気仙沼高等学校　2年　石原 莞奈

加熱したトマトの水の溢れゆく瞼の裏が目に近すぎる
名古屋高等学校　2年　井上 蒼太

遠雷に帰る居場所がないのなら記憶ごとつれていってほしい
茨城県立結城第二高等学校　3年　木下 侑

やませ吹く心の穴の埋め方はニーチェもカミュも記してくれず
神奈川県立光陵高等学校　1年　小池 陽子

おとうとの絵日記ふっと見てしまう死にたくない！とうすく書かれて
海城高等学校　2年　小井沼 篤

君と会うためだけにある地図記号作れますから作りますから
宮城県気仙沼高等学校　2年　志賀 壮太

郡上八幡の水路で王子様に恋してそうなおもしれー水
愛知県立時習館高等学校　2年　竹内 銘

走馬灯は記憶よりも穏やかで赤みの抜け落ちた三拍子
静岡県立沼津東高等学校　2年　辻 佐知子

お名前がなかむらえりの頃だった　安全ピンが光る季節の
神奈川県立光陵高等学校　2年　中村 えり

理科室の水溶液から見る君はちょっと青くてちょっと錆びてた
神奈川県立光陵高等学校　2年　眞壁 春菜

スーツから香の匂いが今月の水道代は明日払うか
洗足学園高等学校　2年　槙野 志帆

席替えのあとの水筒ぬるい水ばかりを飲んで終わる一日
宮城県古川黎明高等学校　2年　山口 聡太

（応募総数：七十五首（二十五チーム））

個人部門

選者　大森静佳氏
小島なお氏

A組は花園になる　戦争が一つ残らず終わった午後に
洗足学園高等学校　1年　淺地 凪

朝八時　電車の隅で「疲れた」を「えらい」に変えた君は右利き
高田高等学校　1年　荒巻 希

えいちつーおーと初めて言うときの「好き」って気づくみたいな気持ち
宮城県気仙沼高等学校　2年　石原 莞奈

はつなつの静かな朝に目を覚まし世界の過去にマーカーをひく
鳥取県立鳥取東高等学校　3年　井戸垣 歩希

夢だけどしばらく海辺に居て君と夕日の仕組みを知るための夢
神奈川県立光陵高等学校　2年　植草 結良

張り詰めた射場の中を矢は走る瞬きもせずぼくは見ていた
鳥取県立鳥取東高等学校　3年　大久保 諒祐

靴下は左右を逆に　離された双子の犬はさびしかろうから
宮城県仙台二華高等学校　3年　加藤 陽花

泣きながら木を描いているただ落ちる涙を拭くと黒くなった手
鳥取県立鳥取東高等学校　3年　川島 旺

誕生日順に並んでくださいで僕らは顔を見合わせている
神奈川県立光陵高等学校　1年　倉林 桜太郎

もう少し頑張りたいって思うんだ　水分多めの空色でいい
高田高等学校　3年　樽松 望乃

スポンジが水吸い込んでゆくの見て何か忘れてゆきそうなんだ
名古屋高等学校　2年　近藤 理仁

せっかちな僕が君とならうざったい西瓜の種もおそろいの黒
愛知県立安城東高等学校　1年　澤田 英門

記録では君が何度もこの風を自分のものにしたことがある
宮城県気仙沼高等学校　2年　志賀 壮太

桜散る道を綺麗と思うたび　こんな僕まで春にいていい
愛知県立時習館高等学校　2年　鈴木 乙女

ぬいぐるみとぬいぐるみとぬいぐるみ　君は私を嫌うでしょうね
星野高等学校　2年　鈴木 海南

もう少しやさしい人になれないかわかめスープの小さき取手
星野高等学校　2年　関口 和奏

みずからに「笑」と伝える細胞になって「笑」を誤送しまくりたい
名古屋高等学校　3年　関谷 諒太

個人部門

選者　大森静佳氏
小島なお氏

ファミレスの氷一つが多くてもどうしてもその略称が嫌
星野高等学校　2年　永塚　真歩

雨粒をひとつぶ瞳で受け取って地球と二秒恋人になる
神奈川県立光陵高等学校　2年　中村　えり

起承転結の起でもう無理でした　いっそ布団と物語する
神奈川県立光陵高等学校　2年　西村　真穂

『神は死んだ』死んだというのなら動かない心臓がどこかにある
成城高等学校　3年　沼田　航輝

「冬の朝靄の青さを知っている」「avoid」の意味はわからないけど
兵庫県立西宮香風高等学校　2年　東　青空

君が言う形象文字の「彗」には目を光らせたまごっちがいる
神奈川県立光陵高等学校　3年　古川　眞帆

零したてのインクが蝶に似てるから　追伸　夜の色が濃くなる
神奈川県立光陵高等学校　2年　眞壁　春菜

美容師にどこが痒いと聞かれれば心の奥の奥と言いたい
名古屋高等学校　2年　三輪　修平

ふと夜の深みに触れたくなったから蛾の剥製の文様を見る
神奈川県立光陵高等学校　3年　森岡　千尋

この雨のうちのいくつが「助けて」と口にするのか知らず、横浜
神奈川県立光陵高等学校　3年　柳原　萌々子

（応募総数：二百三十一首）

ご来場ありがとうございました



SNSで情報発信中！

Facebook・X（旧Twitter）・YouTubeで、県内の
文化イベントなどの情報を発信しています。

Facebook

X（旧Twitter）
@artpiatottori

YouTube

文化芸術イベント情報を
お寄せください！
&
是非、チェックしてください！

アートピアとっとり　検索